

## 第1号議案 令和5年度事業報告

### 【総務部】

#### 1. 登録業務

2023年度登録状況

S級：14名(-2)

A級：21名(-1)

B級：75名(-14)

競技者：83名(+8)

計：193名(-9)

#### 2. 諸会議の開催

2024年3月2日(土)理事会・総会

#### 3. その他

- ・本年より陸連の登録方法が変わりましたが、皆様にご協力いただき、スムーズに移行することができました。
- ・長野市陸協関係3大会について皆様のご協力により盛況であった。

### 【広報部】

2023年度 長野市陸上競技協会 広報部 事業報告

月	内 容	備 考
	会報発刊休止	

\*令和4年度の総会において、会報休止が確認されました。それにともない、事業も停止しました。

### 【情報システム部】

- ・県陸協関係の大会が増えたが、順調に記録処理することができた
- ・ノートPCやタブレットPCを用いてフィールドの現地入力を実施した
- ・各種目終了後に競技結果をホームページに掲載することができた
- ・最上階アナウンス席に無線LANを設置したが安定に接続することができなかった

### 【記録部】

- ・各大会において記録の掲示、配布および記録一覧の作成
- ・記録一覧の送付(県陸協、報道機関等)
- ・記録一覧の管理
- ・過去の記録整理
- ・長野市営陸上競技場レコードの更新

## 【審判部】

令和5年度事業報告

- ・審判員意向調査(3月メールと封書で実施) 128名中 回答者85名
- ・2023年度審判講習会 3/5  
オンライン・自己研修 Google フォームによる回答 4/1～5/11 (提出者に受講タグ配布)
- ・北信地区B級新規審判講習会 7/30 計画、準備、運営 長野市陸協関係2名受講
- ・審判昇格、新規取得希望者の申請手続き 12月  
A級昇格 1名 B級新規取得者 4名 (市内高校、高専関係 13名)
- ・各種大会(長野市記録会・キッズラン等)の審判編成、委嘱状の送付  
審判参加者数(長野市陸協審判員)  
長野市記録会 10/28 41名、北信地区記録会 5/3 48名、北信小学生 5/20 38名  
北信地区記録会 8/27 34名、北信選手権 9/3,4 54名、市内高校 4/30 41名

〈反省〉

- ・昨年同様、今年度も新型コロナウイルスの関係で審判講習会が中止となり、オンラインによる講習、Google フォームでの自己研修の二本立てで行われた。
- ・各種大会への審判員参加意向調査、大会審判委嘱はメールを中心に行った。葉書印刷、配送の手間が省け効率的であった。
- ・各種大会への審判員の出席が減少傾向にあり、小中学校の引率の先生方、大学生にも協力をお願いするケースが増えています。できるだけ多くの審判員の出席をお願いします。

## 【競技部】

1. 第40回長野県小学生陸上競技大会北信地区予選会について

- |          |                |           |
|----------|----------------|-----------|
| (1) 参加状況 | ： 第32回(平成27年度) | 参加者数 639名 |
|          | ： 第33回(平成28年度) | 参加者数 613名 |
|          | ： 第34回(平成29年度) | 参加者数 613名 |
|          | ： 第35回(平成30年度) | 参加者数 605名 |

：第36回（令和1年度）参加者数534名

：中止

：第38回（令和3年度）参加者数352名

昨年度：第39回（令和4年度）参加者数357名

今年度：第40回（令和5年度）参加者数415名

## （2）課題

・参加者を増やす対策（コロナ禍前と比べると100名以上の減が続いている。種目の変更も影響か）

・昨年度から参加料の値上げをし、1,000円とした。しかし、大会運営費の収支はマイナスの状況。

## 2. 第65回北信地区陸上競技選手権大会について

### （1）参加状況

・中学生558名、高校272名、大学・一般117名、総リレー94チーム

※第64回と比較すると、中学生は減、高校生は微減、大学・一般は微減であった。

### （2）競技運営について

・陸協審判員の方々、出場団体より1名以上の審判員（または審判補助）を依頼している。より多くの審判員にご協力願いたい。

・参加料の値上げをすることにより、大会運営費用の収支も適切になってきたのではないかな。

参加料の設定については県陸協主催大会に準じて設定した。

### （3）選手権の開催時期について

・今年度も9月一週目に開催した。今後も県内大会実施時期の動向を踏まえて本大会実施時期を考えていきたい。

## 3. その他

・毎年記載しているが、大会申込締切り後のエントリー依頼や変更、参加料未納などがありプロ編作業や大会準備業務が滞ることがあり大変苦労した。大会申込や参加料納入についてご協力をいただきたい。

## 【施設・用器具部】

### 1. 長野市営陸上競技場の器具の点検及び整備と場内整備

#### （1）施設・用器具全般の点検

○施設管理者に検査の必要な備品について、検査いただくようお願いし、実施していただいた。

- 施設管理者に備品数の点検と備品台帳の修正をお願いした。
- 施設管理者の相談を受け、廃棄処分する備品を処分して、器具庫等の整理を行い、市スポーツ課の備品台帳も整理していただくように、小林理事長、斎藤副部長の協力を得て行った。また、南器具庫内の整頓用の柵の改修を行っていただいた。更に使いやすくなる方法を検討していく。

<備品整理の内容>

- ①投てき用具で古くなり業者の検査や競技会での検定で不適のものを廃棄（南器具庫）
  - ②一昨年砲丸置台・円盤置台・ヤリ立て台を小林理事長に作成していただき、古く重い置台は廃棄済み  
その後の便利さ確認・検討。
  - ③棒高マットウレタン交換。
  - ④スタブ足掛け修理。
  - ⑤ハンマーの取手、古い規格のもの交換。
  - ⑥長野市陸協備品のフレキハードル修理。
  - ⑦長野市陸協備品のメディシンボール購入・設置。
  - ⑧サブトラタータン剥離部の修繕依頼。
- (2) 施設整備備品整備について
- 検定後、施設整備、備品補充について細かな集約ができていませんので、ご意見をいただきリスト化していきたいと思えます。
  - 一昨年購入の陸協の簡易テントを使用していただきました。（トレーニングルーム西側の部屋）  
今年度競技会運営しての改善点がありました。要望をお知らせください。
  - R4 1月確認した、施設改善の要望が実現されるよう、小林理事長に何度か交渉していただきました。  
更に、第三次長野市スポーツ推進計画（案）への意見（以下の点）を伝えていただいています。
  - ① 他競技場と合わせ考え長期的な見通しを持った計画に。
    - ・オリスタを県営球場として、県営球場取り壊し、陸上競技場のメイントラックを作り、現競技場をサブトラにしていく方向の検討を
    - ・体育館を今の場所で立替の方向、アクアも水泳使用する。圧倒的に駐車スペースが不足するのでそのことを踏まえ、テニスコートや野球場の移転を検討してほしい。
    - ・Uスタを活用して善光寺ボールやパルセイロの練習を他施設行うなど検討してほしい。
    - ・陸上競技場として陸上を使い勝手がよく、管理し易い方向で陸上競技場の整備をしてほしい。
  - ② 陸上競技場整備の方向として
    - ・障がい者もつかえるバリアフリーで安く使用できる施設に。  
→バックストレートのダックアウト上のスペースを障がい者の席として利用。簡易のテントで場所を作り、出入口はゲートから芝生席へのスロープを利用して誘導する。
    - ・北西ゲートの北にあるスペースを利用、仕切りのコンクリート壁を取り払い、シャッター式の広い間口の器具庫を新設して、台車ごとマットを運び出せるようにする。トレーニングルームのマット類を移して、トレーニングルームはトレーニングルームとして使用できるようにする。また、北西ゲートには続きの屋根を伸ばし、雨天時の避難スペースや濡れたマットを乾かすスペースとする。

- ・南西ゲートとその南のスペースも同様に整備するか、仕切りを壊し屋根のみ付けて、濡れないスペースを確保する。冬期投擲囲いをしまい込むスペースともなる。
  - ・予備庫の水漏れはなんとか改善する。スタンドの屋根下スペースをウレタン舗装すれば、コンクリートのつなぎからの水漏れを改善でき、雨天時や冬期の練習スペースとして活用できる。
  - ・スタートインインホメーションシステムなどの重要な機材を管理する部屋として予備庫を改善する。  
また、古くなった用器具を廃棄して、トレーニングルームスペース東の会議室を確保する。
  - ・棒高の練習マットをバックの砂場に置きっ放しにして、練習にいつでも使用できる環境を作れるように検討してほしい。
- ※この時の要望をもとに市スポーツ課に働きかけをしていただいています。

○体育館の建て替えに伴い、駐車場が不足する予想です。

ホクトの空き地を駐車場のため市で買い上げましたが、駐車場下に非常時の排水施設を作るので、早急に駐車場使用ができません。運動広場（投てき練習場）に仮設駐車場を作るとのことです。小林理事長に投てき練習場のスペースを残すよう交渉していただきましたが、P.11 の図のような計画です。競技場前の駐車場は使えますが、体育館の駐車場が使えなくなるので、駐車場が不足します。対応を考えておく必要があります。秋から体育館工事のための仮設駐車場作りが始まります。

## (2) 施設使用について

- ①トラックの摩耗及び事故防止について、指定管理者と共同して、啓蒙・注意事項を確認し、掲示用資料を引き続き使用し、高体連、中体連を通して徹底を図る。
- ②投擲練習の事故防止について、「申し合わせ事項」の確定。指定管理者、高体連・中体連を通して使用者に伝達し徹底を図る。
- ③サブトラックの用器具庫の使用について、平素練習で使用する用具を置かしてもらい、改善されてきて、サブトラでの練習で使用できている。更に改善必要。
- ④冬期の施設開放の終了時間を6時までにしてほしい要望に対し、スポーツ課に開始を1時間遅らせて、終わりを伸ばす方向で対応を調整していただいている。
- ⑤各高校の練習ハードルなど置かせていただいている。また、長野市陸協所有の小ハードル、フレキハードルなど中高生が練習使用可能な状況にいただいている。引き続き要望を聞いていく。

2. 競技場整備について長野市に陳状する機会の要望リストの作成。陳状への参加。機会があれば今までの要望でまだ実現されていない点を市にお願いしていきます。

- ①諸室の整備
- ②大型モニター（スクリーン）の設置
- ③放送設備の改修
- ④バック側両サイドへのスタンド設置
- ⑤障がい者席の設置
- ⑥電気設備の容量アップ
- ⑦従前からお願いしてきた（各種用具・テント更新、ビデオ監視システム導入、雨天走路の設置、用器具庫の増設、補助競技場の倉庫の整備、芝生スタンド外側フェンスの改修）

⑧400m 全天候型サブトラックへの改修  
※陸上競技場の施設全般の老朽化が激しく懸念されます。競技場の建て替え自体をお願いしていく必要  
があります。

### 3.その他

- ①キッズランマラソンコースの Km ポイントの確認 (今年度も、競技そのものが変更になったので、今後どのような競技にするか決定した方向によって、整備への協力の仕方を検討する)
- ②松本競技場の施設用器具点検への協力。松本競技場改修によって、長野の競技場の使用頻度があがっている、それに見合った整備が進むように、市スポーツ課に働きかけていく
- ③写真判定機がリース切れにともない市の所有物品になっているので、引き続き使用可能。しかし、毎年検査が必要な用器具の検査を確実に実施してほしい点と不調の器具について迅速に対応してほしい点を市スポーツ課引き続きお願いしている。
- ④長野マラソンコースの検定を実施していただきました。

## 【普及強化部】

5月3日(水)	北信記録会 (長野)
8月27日(日)	北信記録会兼 U16・U18 選考指定競技会 (長野)
10月28日(土)	長野市記録会(長野)
12月2日(土)	北信講習会(中高合同)(長野)
2月3日(土)	北信講習会(中学校のみ)
2月10日(土)	北信講習会(高校のみ)

中学校～一般の全国・北信越レベルの選手選考と補助金業務

### <今年度反省>

- ・12月の中高合同の練習会には長野市陸上競技協会の補助金を活用して指導者の謝礼をお支払いした。長野市陸協と北信陸協の合同企画なので今後も活用を考えたい。
- ・練習会については2月の短距離指導を塚原直貴氏に依頼することができた。
- ・中学校の地域移行が進む中、長野市陸協としても動いていかなければならない。一例として、長野市の陸上教室に中学生部門も作り参加しやすい環境を整えることも一つの策だと考える。引率の問題や所属の登録など課題はあるが、普及活動も同時にしていかなないと競技人口の減少も懸念される。
- ・今後は長野市陸協のホームページを活用し、強化選手の陸上競技場の年間券や宿泊補助などの申請ができるシステムを作っていきたい。

## 【シニア部】

マイペースで体力づくり

生涯スポーツの一環として、スポーツの基本である走・跳・投・歩の技術を高め、健康の維持増進および仲間づくりを目的とする。

・前期教室：5月9日（火）～ 7月11日（火）

・後期教室：9月5日（火）～11月7日（火）

参加者23名（短距離系10名・長距離系13名）

新たな参加者7名を迎え23名で活動した。教室休止期及び終了後の自主トレーニングも継続して実施し、トレーニングの継続と参加者の友好を高めていた。大会には、長野マラソン等のロードレースやマスターズ大会への参加も見られた。また、長野マラソンや長野マスターズ大会に参加する仲間を応援し友好を深めていた。

## 【ジュニア部】

《長野市陸上教室》

○夏季教室…4月1日（土）受付

4月15日～11月11日 年間20日間 参加者72名

※通常 土曜日 時間 14:00～16:00 2時間

※今年度は、一部 日曜開催 及び会場変更（サンアップル）

○冬季教室…11月18日（土）受付

12月2日～1月20日 5日間 参加者42名

《大会参加結果》

○4月29日第18回長野県市町村対抗小学校駅伝競技大会（松本広域公園 陸上競技場）

（成績） 長野市 第1位 時間 16分秒

○5月20日 北信地区小学校陸上大会

（参加者） 男子29名 女子 38名 計67名

（入賞者）（男子1位） 6年男子100m、男子1000m 8位以内入賞7名

（女子1位） 6年女子100m、コンバインドA 8位以内入賞10名

○6月18日 長野県小学生陸上交流大会

（参加者） 男子10名 女子16名 計26名

（入賞者） 男子 6年100m 6位 阪田 勇人13"40

1000m 1位 堀内 陸希 3'03"18

女子 6年100m 5位 大原 愛衣 14" 02  
1000m 3位 田中 葉 3' 13" 27  
" 5位 青木 咲璃 3' 19" 55  
" 6位 早川 紗江 3' 19" 73  
コンバインドA 4位 横山 未空

○8月26日 東海選手権

(参加者及び成績) 6年女子100m 大原 愛衣 7位  
女子コンバインドA 横山 未空 7位  
6年男子100m 阪田 悠斗 予選

○10月15日 キッズラン(全県)

(入賞者) 3, 4年男子リレー 7位 3, 4年女子リレー 8位  
6年 男子100m 4位 阪田悠斗 7位 玉井斗覇  
6年 女子100m 3位 大原愛衣  
6年 男子1000m 1位 堀内 陸希 4位 田尻 新  
(参加者) リレー 男子3チーム 女子2チーム  
男子11名 女子 8名

《記録会等参加状況》

○北信記録会 : 男子26名 女子25名 混合リレーチーム 3チーム  
○長野市記録会 : 男子21名 女子22名 混合リレーチーム 4チーム

《その他参加状況》

○中高合同練習会に数名参加させていただいた。

《反省・課題》

- ・記録会に、小学生の参加種目を加えていただいております、大変ありがたい。
- ・中高生の練習に参加させていただいております、ありがとうございます。
- ・長野市陸上教室のスタッフを増やしていきたい。
- ・中学校の部活が今後、社会体育への移行が進められていき、小学校の保護者の中には、今後どのようにしていくか関心をもっておられる方もいる。普及強化部とも相談しながら、ジュニア部としてできることも考えていきたい。
- ・小学生が参加する一番大きな大会である県小学生大会、北信地区予選会への参加者が年々減少している。参加種目に変更されていることもあるが、これまで参加してきた小学校単位での参加が大変厳しくなっている現状もある。

【駅 伝 部】



- 1) 4月 第25回 長野マラソン
- 2) 4月 第32回 長野県市町村対抗駅伝  
準優勝 区間賞 無し
- 3) 7月 合宿 (サマートライアル参加、湯ノ丸高原)
- 4) 8月 北信合同練習 (奥志賀)
- 5) 10月 未登録者対象記録会開催 (駅伝部主体)  
9名参加
- 6) 11月 県縦断駅伝選考 T.T (中野競技場)
- 7) 11月 第72回長野県縦断駅伝競走大会  
3位 区間賞3名 7区 三林 明弥、10区 小森 勇志、12区 白川 友一
- 8) 2月 第54回梅花駅伝大会 1チーム参加  
9位 区間賞 1区 白川 友一
- 9) 3月 市町村対抗駅伝選考会 (予定) (小学生、中学生、一般)
- 10) 通年 合同練習 (週2回)
- 11) 各自大会・記録会への参加  
中部実業団、春季陸上、県選手権、北信選手権 etc  
山梨記録会、大学主催の記録会、ロードレース etc
- 12) 中高生への指導



収入額 6,362,597 円  
 支出額 5,081,926 円  
 差引残額 1,280,671 円

収入の部		(a)	(b)	(b)-(a)	備考
科目		R5予算案	R5決算額		
繰越金	費	1,271,879	1,271,879	0	
会費	費	400,000	372,000	-28,000	
強化	費	100,000	124,000	24,000	
補助	金	30,000	0	-30,000	
参加	費	3,000,000	3,049,700	49,700	長野市記録会春、北信選手権、チャレンジ100参加料値上
広告	料	0	10,000	10,000	北信選手権(アイワ徽章様)
受託	料	500,000	974,600	474,600	キッズRUN(R4年度分)、ながのの中学駅伝、長野市障がい者
雑収	入	10,000	30,418	20,418	
複写機	使用料	500,000	530,000	30,000	
合計		5,811,879	6,362,597	550,718	

支出の部		(a)	(b)	(a)-(b)	備考
科目		R5予算案	R5決算額	増減・見込み	
分	担	80,000	80,330	330	北信4,市スポ協分担金3賛助会員費1
事	業	3,185,000	3,306,065	-121,065	
	北信選手権	1,600,000	1,645,507	-45,507	(参加料1,888,000-1,645,507=242,493)手当3500
	長野市記録会春	0	0	0	
	長野市記録会秋	600,000	517,515	82,485	(参加料715,000円-517,515円=197,485円)手当3500
	チャレンジ100	240,000	317,640	-77,640	(参加料467,300-317,640=149,660)手当3500
受託	大会費	400,000	306,250	93,750	(受託料420,000-263,760=156,240)手当3500
	キッズRUN	120,000	129,010	-9,010	
	長野障がい者	0	257,814	-257,814	(受託料420,000-257,814=162,186)手当3500
	ながのの中学駅伝	0	0	0	
	長野マスターズ	25,000	21,029	3,971	テーピング・医務用品・感染対策用品
	医務・感染対策用品費	100,000	110,000	-10,000	
	選手強化費	100,000	1,300	98,700	
	大会サポート事業	0	0	0	
派	遣	0	0	0	
	駅伝関係費	0	0	0	
	ユニ補助費	0	0	0	
	全国激励金	0	0	0	
会	議	100,000	3,900	96,100	会場費
	総会費	30,000	0	30,000	
	理事会費	20,000	2,600	17,400	
	部長会費	20,000	1,300	18,700	
	反省会費	30,000	0	30,000	
交	際	70,000	126,084	-56,084	慶弔費、世界選手権激励(60330)等
事	務	490,000	440,000	50,000	
	事務局費	20,000	0	20,000	
	事務局手当	170,000	170,000	0	理事長、総務部長、経理部長、副経理部長、実務担当(R4年度分)
	役員手当	200,000	120,000	80,000	会長、副会長他(R4年度分)
	派遣費	100,000	150,000	-50,000	外部会議参加費他
事	務	740,000	865,064	-125,064	
	専門部費	20,000	12,000	8,000	普及強化部へ活動補助
	備品費	150,000	125,615	24,385	競技部パソコン5台リース
	消耗品費	70,000	124,673	-54,673	
	印刷製本費	10,000	0	10,000	
	会報発行費	100,000	142,601	-42,601	1回発行
	通信費	20,000	84,493	-64,493	本年よりインターネット回線契約のため増加
	役務費	30,000	0	30,000	
	広告関係費	0	0	0	
	用器具整備費	20,000	0	20,000	
	情報シス維持費	200,000	275,682	-75,682	大会運営情報機器(無線システム、タブレットPC5台)リース料
	HP管理費	100,000	100,000	0	
	雑費	20,000	0	20,000	
複写機	リース・保守	270,000	229,793	40,207	
団	体	30,000	30,690	-690	県陸協(長野市陸協、NAGANO APPLES CLUB、長野市駅伝部)
義	援	0	0	0	
予	備	846,879	0	846,879	
合	計	5,811,879	5,081,926	729,953	

《監査報告》

証拠書類・通帳・帳簿を監査したところ上記決算書に相違ないことを報告します。

令和6年2月24日

監事 植松武昭  
 監事 袖山正廣

## 令和5年決算報告書

令和5年4月1日～令和6年1月31日

収入	876,034
支出	875,100
差し引き残高	934 次年度への繰り越し

## ◎収入の部

項目	金額	摘要
前期会費	576,000	前期受講者72名
後期会費	92,000	後期受講者42名(内新規受講者8名)
利子	1	利子
臨時収入	200,606	定期預金より
繰越金	7,427	前年度繰越金
合計	876,034	

## ◎支出の部

項目	金額	摘要
指導者手当	591,500	11名分
保険料	64,000	89名分(800×80=64000)
引率旅費	16,000	東海大会(1名)
参加賞及び皆勤賞	56,588	前期72名
会場使用料	74,280	4月～1月64,680 サンアップル9600
事務費	2,732	手数料 500 テーピング932 受付会場費1300
予備費	70,000	東海大会激励金(3名分) 指導者記念品(2名分)
合計	875,100	

差引残高	934	次年度繰越金
------	-----	--------

令和5年度の会計報告および収支明細の監査を行った結果、

適正かつ妥当であることを認めます。

監事 植松 武昭 (印)

令和6年 2月 24日

監事 袖山 正廣 (印)

令和5年度 長野市陸上競技協会 シニア教室会計報告

令和5年2月1日～令和6年1月31日

収入 233,332 円  
 支出 229,526 円  
 差引残額 3,806 円

収入の部

単位(円)

科目	決算額	適用
繰越金	9,332	
会費	184,000	前期会費92,000円(23名)、後期会費92,000円(23名)
補助金	40,000	長野市陸上競技協会より
雑収入	0	
合計	233,332	

支出の部

科目	決算額	適用
事務費	4,136	
郵送料	504	
消耗品費	3,632	封筒・修了証用紙・菓子
事業費	225,390	
保険料	33,390	保険料(25名：参加者23名、講師2名)
施設使用料	45,000	
指導者日当	147,000	小田切70,000円, 黒岩70,000円, 会長3,500円, 大澤3,500円
合計	229,526	

【監査報告】

証拠書類、帳簿を確認したところ上記決算書に相違ないことを報告します。

令和6年2月24日

監事

植松 武昭 (植松)

監事

袖山 正廣 (袖山)

収入の部

(単位:円)

科目	決算額	備考
繰越金	6,539	
長野市陸協 強化部	25,000	参加費(市町村)
長野市陸協 強化部	50,000	参加費(県縦)
長野市補助(市町村対抗駅伝)	60,000	
長野市補助(県縦断駅伝)	200,000	
前年度社会人ユニフォーム代	24,000	2名
長野市陸協 強化部	633,295	
記録会参加料	8,000	1000円x7名、500円x2名
合計	1,006,834	

支出の部

(単位:円)

科目	決算額	備考
梅花駅伝 参加料	21,100	2チーム
梅花駅伝 コロナ検査料	3,630	2名
市町村対抗駅伝 参加料	25,000	
ユニフォーム代	33,500	小学生分
通信費	950	
小学生引率補助	20,780	高速代6台分
県縦断駅伝 参加料	50,000	
運転手当	30,000	6名
車借用	25,000	5台
レンタカー代	18,580	1台
ユニフォーム代	53,000	学生
駐車料金	4,800	
宿泊費	7,900	1名(サポータ)
宿泊費(差分)	11,600	監督、部長等4名
一般向け記録会 競技場使用料	18,660	
保険	1,092	
中野競技場使用料	1,300	3,900*1/3
合宿 飲料	2,103	
宿泊費(差分)	7,280	監督、部長2名
駅伝部活動費	633,295	領収書は強化部へ渡し済
合計	969,570	

差額	37,264
----	--------

令和5年度の会計報告および収支明細の監査を行った結果、  
適正かつ妥当であることを認めます。

令和6年 2月24日

監事 植松 武昭



監事 柳山 正廣



## 令和5年度事業実施報告書 (案)

### 1 選手強化事業

#### (1) 陸上競技場入場料の補助

所属校等からの補助が無い選手・指導者に補助

ア 強化指定指導者 8名

イ 強化指定選手 25名

#### (2) 強化合宿・強化大会参加の補助

ア 全国大会出場レベル [トラック&フィールド]

補助額：延べ宿泊数 149泊×上限@5000円/泊 718,440円

イ 北信越大会出場レベル [トラック&フィールド]

補助額：延べ宿泊数 27名×上限@30000円/人/年 219,350円

ウ 駅伝部

大会・記録会：15 合宿：2

補助額：(宿泊費、交通費、指導者謝金、市町村駅伝・県縦断駅伝の参加料)

705,695円

エ 施設使用料 (実費の2/3以内) 駅伝部合宿

2,600円

#### (3) 講習会・合同練習会等への補助

令和5年12月2日(土) 中学生・高校生対象講習会

講師：15名

参加者：530名(高校190名、中学340名)

#### (4) 競技・トレーニング用具整備の補助

ア 購入

①スターターワイヤレスマイク 34,800円

②フレキハードル10台 210,000円

③メディシンボール5個 40,000円

イ 修繕

フレキハードル15台分 129,000円

#### (5) 全国大会出場の補助

ア 個人 25名

イ 団体 1

### 2 普及事業

#### (1) イベント開催費の補助 補助額：85,000円

第126回長野市内高等学校陸上競技大会

4月30日(日) 長野運動公園陸上競技場 参加者：324名

#### (2) 教室開催費の補助 補助額：40,000円

シニア陸上教室(60歳以上を対象)

1期 5月～7月 毎火曜日10時～12時 全10回 長野運動公園陸上競技場

2期 9月～11月 同上

#### (3) 部活動地域移行に係る検討のための会議及び打合せ会

ア 中学校顧問との意見交換会 令和5年3月22日(水) 参加者：14名

イ 長野市内クラブチームとの情報交換会 令和5年10月21日(土) 参加者：9名

令和5年度 長野市陸上競技協会 特別会計決算書(案)

	予算額(円)	決算額	増減額
収入金額	10,890,633	9,236,662	1,653,971
支出金額	10,890,633	9,236,662	1,653,971
差引残額	0	0	0

【収入の部】

科目	予算額	決算額	増減額	備考
繰越金	4,595,619	4,595,619	0	
長野市スポ協負担金	4,770,000	4,531,000	-239,000	
長野市補助金	0	0	0	
市町村対校駅伝	0	0	0	駅伝部へ移管
長野県縦断駅伝	0	0	0	駅伝部へ移管
長野市陸協強化費	125,000	110,000	-15,000	
参加者負担金	1,400,000	0	-1,400,000	徴収なし
雑収入	14	43	29	利息
合計	10,890,633	9,236,662	-1,653,971	

【支出の部】

科目	予算額	前年度予算額	増減額	備考
【選手強化事業】	6,674,000	2,409,266	-4,264,734	
1 陸上競技場入場料	585,000	184,500	-400,500	全国レベル強化指定選手 25名 同指導者 8名
2 強化宿泊・大会参加補助	4,955,000	1,646,085	-3,308,915	
全国レベル	3,000,000	718,440	-2,281,560	宿泊費 延べ宿泊数149 上限5000円
北信越レベル	750,000	219,350	-530,650	宿泊費 延べ宿泊数27 上限3万円/人
駅伝部	1,185,000	705,695	-479,305	宿泊費 257730円 交通費 320465円、指導者謝金 52500円 大会等参加料75000円
施設使用料	10,000	2,600	-7,400	駅伝部合宿時施設使用料
保険料	10,000	0	-10,000	スポーツ保険等
3 講習会・合同練習会	364,000	59,881	-304,119	
講習会・合同練習会	364,000	59,881	-304,119	講師謝金
4 競技・トレーニング用具整備	350,000	413,800	63,800	
購入費・リース代	300,000	284,800	-15,200	スターターワイヤレスマイク、フレキハードル10台、メダインボール5個
修繕費	50,000	129,000	79,000	フレキハードル修理 15台分
5 全国大会出場補助	420,000	105,000	-315,000	インターハイ、全中、全国高校駅伝、U18 個人25名、チーム1
【加盟団体強化事業】	80,000	0	-80,000	
スポーツ指導者資格取得	0	0	0	日本スポーツ協会、日本陸連
公認審判員新規取得	0	0	0	日本陸連
市陸協指導者養成研修	50,000	0	-50,000	市陸協指定研修
審判功績者進呈品	30,000	0	-30,000	審判実績(審判手帳満了者)
【普及・振興事業】	260,000	125,000	-135,000	
イベント開催	170,000	85,000	-85,000	市内高校8万5千円※春季のみの開催
陸上教室開催	40,000	40,000	0	シニア教室
中学校合同部活動	50,000	0	-50,000	交通費、謝金
【会議費】	123,500	39,300	-84,200	
会場借用料	7,500	1,300	-6,200	@1300×4回
運動部活動地域移行検討	116,000	38,000	-78,000	意見交換会14名、クラブチーム情報交換会5名
【その他】	160,000	10,255	-149,745	
雑費	10,000	10,255	255	振込手数料、事務用品等
予備費	150,000	0	-150,000	
【繰越金】	3,593,133	6,652,841	3,059,708	
合計	10,890,633	9,236,662	-1,653,971	

特別会計の諸帳簿、証拠書類を監査した結果、正當に処理したものと認めます。

令和6年 2月 29日  
監事

植松武昭  
植松 補印  
植松 補印  
植松 補印